

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専門学校日本デザイナー学院
設置者名	学校法人呉学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
デザイン専門課程	総合デザイン科ビジュアルデザイン専攻(3年制)	夜・通信	3,120時間	80×3=240時間	
	総合デザイン科グラフィックデザイン専攻(3年制)	夜・通信	3,120時間	80×3=240時間	
	総合イラストレーション科(3年制)	夜・通信	2,820時間	80×3=240時間	
	ビジュアルデザイン科(3年制)	夜・通信	3,240時間	80×3=240時間	
	グラフィックデザイン科(2年制)	夜・通信	2,040時間	80×2=160時間	
	インテリアデザイン科(2年制)	夜・通信	2,160時間	80×2=160時間	
	マンガ科(2年制)	夜・通信	1,980時間	80×2=160時間	
	イラストレーション科(2年制)	夜・通信	1,920時間	80×2=160時間	
	コミックイラスト科(2年制)	夜・通信	1,980時間	80×2=160時間	
	グラフィックデザイン科(2年制)	夜・通信	1,200時間	45×2=90時間	
	イラストレーション科(2年制)	夜・通信	1,080時間	45×2=90時間	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

Web (<https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/>) にて授業科目一覧と、実務経験のある教員のシラバスを公開。

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	専門学校日本デザイナー学院
設置者名	学校法人呉学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

名簿は本部事務局にて保管。請求があれば閲覧可能。

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	芥川賞作家	2020年6月10日～2024年6月10日	教育内容や学科編成に対する専門的知見
非常勤	元物販会社代表取締役	2020年6月10日～2024年6月10日	組織運営体制へのチェック機能
(備考)			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校日本デザイナー学院
設置者名	学校法人呉学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>教育レベル・学生の学力向上のため、授業を担当する教員は、授業内容、定期考査について検討・検証を必ず行い、それに基づいて講義・演習・実技について授業計画の作成を行う。毎年度実施される講師会議及び各学科分科会議において、授業の到達目標及びテーマ、講義内容、授業プラン、成績評価基準を検討し、全ての科目について担当教員はそれを記載・提出することを義務付けている。</p> <p>翌年度の授業計画は、3月までに担当者が作成し、主任講師の承認後決定し、授業計画を Web 上に公開する。</p>	
授業計画書の公表方法	<a href="https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/">https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/</a>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

本校教育規定に基づき、単位履修及び成績、進級と卒業の要件について規定している。各学科で定める授業科目により成績評価を行っている。

専門学校日本デザイナー学院 学校要覧から抜粋

(単位履修及び成績)

3分の2以上出席し、所定課題を全て提出して、平均点 60 点以上を得た科目を合格点とし、1 科目 3 単位を与える。成績の表示は次の通りである。

- A 特に良い 80 点～100 点
- B 良い 70 点～79 点
- C 普通 60 点～69 点
- D 不合格 59 点以下

(進級・卒業)

総出席率 3分の2以上とし、全教科目合格及び卒業審査・進級審査に合格し、判定会議で卒業・進級と認定された者を卒業とする。

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

客観的な点数による評価を行い、上記規定内の規定により、A～Cを合格、Dを不合格として採点を行う。またこの指標は学則および教育規定内で規定・公表されている。

客観的な指標の  
算出方法の公表方法

<https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/>

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

専門学校日本デザイナー学院は、超実践教育『Real Education』を教育理念に掲げ、自律するクリエイターを育成することを使命として、デザイン教育に取り組んでいる。

卒業要件については、各学科内で定める所定の全授業科目及び卒業審査に合格することと定めている。学則に記載し、ホームページにて Web 公開している。

卒業の認定に関する  
方針の公表方法

<https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校日本デザイナー学院
設置者名	学校法人呉学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	<a href="https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/taishaku_taisho.pdf">https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/taishaku_taisho.pdf</a>
収支計算書又は損益計算書	<a href="https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/shushi_keisan.pdf">https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/shushi_keisan.pdf</a>
財産目録	<a href="https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/zaisan_mokuroku.pdf">https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/zaisan_mokuroku.pdf</a>
事業報告書	<a href="https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/jigyo_hokoku.pdf">https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/jigyo_hokoku.pdf</a>
監事による監査報告（書）	<a href="https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/kansa_hokoku.pdf">https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/kansa_hokoku.pdf</a>

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養		デザイン専門課程	総合デザイン科ビジュアルデザイン専攻	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3,600 単位時間/単位	840 単位時間/単位	1,080 単位時間/単位		1,680 単位時間/単位	
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		20人	1人	21人	0人	21人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
人 (100%)	人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容）			
（主な学修成果（資格・検定等））			
（備考）（任意記載事項） 2020 年度より設置学科のため実績なし			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
15 人	1 人	6.7%
（中途退学の主な理由） 進路変更		
（中退防止・中退者支援のための取組） 個別面談、保護者面談、講師と連携した課題フォロー等		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化教養	デザイン専門課程	総合デザイン科グラフィックデザイン専攻	○				
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3,600 単位時間/単位	720 単位時間/単位	720 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	2,160 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
40人	48人	4人	21人	0人	21人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容）			
（主な学修成果（資格・検定等））			

(備考) (任意記載事項)  
2020年度より設置学科のため実績なし

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
28人	2人	7.1%
(中途退学の主な理由) 経済的事情、病気治療		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別面談、保護者面談、講師と連携した課題フォロー等		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化教養	デザイン専門 課程	総合イラストレーシ ョン科	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3,600 単位時間/単位	660 単位時間 /単位	1,200 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	1,740 単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人	77人	5人	21人	0人	21人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業 についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(主な就職、業界等)			
(就職指導内容)			
(主な学修成果 (資格・検定等) )			

(備考) (任意記載事項)  
2020年度より設置学科のため実績なし

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
48人	3人	6.3%
(中途退学の主な理由) 進路変更、経済的事情		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別面談、保護者面談、講師と連携した課題フォロー等		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化教養	デザイン専門課程	ソーシャルデザイン科	○				
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	単位時間／単位	単位時間／単位	単位時間／単位	単位時間／単位	単位時間／単位	単位時間／単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
20人	0人	0人	21人	0人	21人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
3人 (100%)	0人 (%)	1人 (33.3%)	2人 (66.7%)
（主な就職、業界等） デザイン制作			
（就職指導内容）毎週就職活動に関する授業を実施する他、新卒採用予定の企業人事担当者を招き、学内合同企業説明会及び採用面接会を開催している。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 特になし			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
1人	0人	0%
(中途退学の主な理由) 転科1名		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別面談、保護者面談、講師と連携した課題フォロー等		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化教養	デザイン専門課程	ビジュアルデザイン科	○				
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3,600 単位時間/単位	720 単位時間/単位	960 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	1,920 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
40人	13人	2人	21人	0人	21人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
2人 (100%)	人 (%)	1人 (50%)	1人 (50%)
(主な就職、業界等) 映像制作			
(就職指導内容) 毎週就職活動に関する授業を実施する他、新卒採用予定の企業人事担当者を招き、学内合同企業説明会及び採用面接会を開催している。			
(主な学修成果 (資格・検定等)) 特になし			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
13人	1人	7.7%
(中途退学の主な理由) 経済的事情		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別面談、保護者面談、講師と連携した課題フォロー等		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士	
文化教養	デザイン専門課程	グラフィックデザイン科	○		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数 2,400 単位時間/単位	開設している授業の種類		
			講義 480 単位時間/単位	演習 780 単位時間/単位	実習 単位時間/単位
2年	昼		単位時間/単位		
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80人	71人	19人	21人	0人	21人

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
29人 (100%)	人 (%)	12人 (41.4%)	17人 (58.6%)
(主な就職、業界等) デザイン制作、webデザイン、印刷会社等			
(就職指導内容) 毎週就職活動に関する授業を実施する他、新卒採用予定の企業人事担当者を招き、学内合同企業説明会及び採用面接会を開催している。			
(主な学修成果 (資格・検定等)) DTPオペレーター、色彩検定士			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
40人	3人	7.5%
(中途退学の主な理由) モチベーションの低下、帰国		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別面談、保護者面談、講師と連携した課題フォロー等		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士	
文化教養	デザイン専門課程	インテリアデザイン科	○		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数 2,400 単位時間/単位	開設している授業の種類		
			講義 360 単位時間/単位	演習 780 単位時間/単位	実習 単位時間/単位
2年	昼		単位時間/単位		
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80人	19人	6人	21人	0人	21人

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
15人 (100%)	人 (%)	8人 (53.3%)	7人 (46.7%)
(主な就職、業界等) インテリアデザイン会社、ディスプレイ制作等			
(就職指導内容) 毎週就職活動に関する授業を実施する他、新卒採用予定の企業人事担当者を招き、学内合同企業説明会及び採用面接会を開催している。			
(主な学修成果 (資格・検定等)) 商業施設士			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
15人	2人	13.3%
(中途退学の主な理由) 新型コロナウイルス感染リスク回避のための帰国		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別面談、保護者面談、講師と連携した課題フォロー等		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化教養	デザイン専門課程	マンガ科	○				
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2,400 単位時間/単位	540 単位時間/単位	900 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	960 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人	43人	11人	21人	0人	21人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
18人 (100%)	人 (%)	3人 (16.7%)	15人 (83.3%)
(主な就職、業界等) イラスト制作、マンガ家アシスタント			
(就職指導内容) 毎週就職活動に関する授業を実施する他、大手出版社編集者を招いて学内作品講評会を実施。			
(主な学修成果 (資格・検定等)) 特になし			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
29人	1人	3.4%
(中途退学の主な理由) モチベーションの低下		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別面談、保護者面談、講師と連携した課題フォロー等		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士	
文化教養	デザイン専門課程	イラストレーション科	○		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数 2,400 単位時間/単位	開設している授業の種類		
			講義 540 単位時間/単位	演習 840 単位時間/単位	実習 単位時間/単位
2年	昼		単位時間/単位		
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
160人	87人	13人	21人	0人	21人

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
54人 (100%)	人 (%)	30人 (55.6%)	24人 (44.4%)
(主な就職、業界等) イラスト制作、デザイン制作、webデザイン			
(就職指導内容) 毎週就職活動に関する授業を実施する他、新卒採用予定の企業人事担当者を招き、学内合同企業説明会及び採用面接会を開催している。			
(主な学修成果 (資格・検定等)) 特になし			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
50人	6人	12%
(中途退学の主な理由) 進路変更、モチベーションの低下、経済的事情		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別面談、保護者面談、講師と連携した課題フォロー等		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士	
文化教養	デザイン専門課程	コミックイラスト科	○		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数 2,400 単位時間/単位	開設している授業の種類		
			講義 420 単位時間/単位	演習 840 単位時間/単位	実習 単位時間/単位
2年	昼		単位時間/単位		
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80人	42人	3人	21人	0人	21人

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
33人 (100%)	人 (%)	15人 (45.5%)	18人 (54.5%)
(主な就職、業界等) イラスト制作、ゲーム制作、キャラクター制作			
(就職指導内容) 毎週就職活動に関する授業を実施する他、新卒採用予定の企業人事担当者を招き、学内合同企業説明会及び採用面接会を開催している。			
(主な学修成果 (資格・検定等)) 特になし			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
25人	3人	12.0%
(中途退学の主な理由) 新型コロナウイルス感染回避のための帰国、進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別面談、保護者面談、講師と連携した課題フォロー等		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士	
文化教養	デザイン専門課程	グラフィックデザイン科	○		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数 1,440 単位時間/単位	開設している授業の種類		
			講義 240 単位時間/単位	演習 600 単位時間/単位	実習 単位時間/単位
2年	夜		単位時間/単位		
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80人	46人	0人	21人	0人	21人

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
15人 (100%)	人 (%)	9人 (60%)	6人 (40%)
(主な就職、業界等) デザイン制作、webデザイン			
(就職指導内容) 毎週就職活動に関する授業を実施する他、新卒採用予定の企業人事担当者を招き、学内合同企業説明会及び採用面接会を開催している。			
(主な学修成果 (資格・検定等)) DTPオペレーター、色彩検定士			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
30人	2人	6.7%
(中途退学の主な理由) 経済的事情、仕事の都合		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別面談、保護者面談、講師と連携した課題フォロー等		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化教養	デザイン専門課程	イラストレーション科					
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	夜	1,440 単位時間/単位	240 単位時間/単位	600 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	600 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
40人	12人	0人	21人	0人	21人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(主な就職、業界等)			
(就職指導内容)			
(主な学修成果 (資格・検定等) )			

(備考) (任意記載事項)  
2021 年度より設置学科のため実績なし

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
人	人	%
(中途退学の主な理由) 2021 年度より設置学科のため実績なし		
(中退防止・中退者支援のための取組)		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化教養	デザイン専門課程	マンガ科					
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	夜	単位時間／単位	単位時間／単位	単位時間／単位	単位時間／単位	単位時間／単位	単位時間／単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
人	人	人	人	人	人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ※2019年度より募集停止のため実績なし
成績評価の基準・方法
（概要）
卒業・進級の認定基準
（概要）
学修支援等
（概要）

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
6人 (100%)	人 ( %)	2人 (33.3%)	4人 (66.7%)
（主な就職、業界等） マンガ家アシスタント			
（就職指導内容）毎週就職活動に関する授業を実施する他、大手出版社編集者を招いて学内作品講評会を実施。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 特になし			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
人	人	%
(中途退学の主な理由) 2019 年度より募集停止のため実績なし		
(中退防止・中退者支援のための取組)		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意 記載事項)
総合デザイン科 ビジュアルデザイン専攻	180,000 円	800,000 円	390,000 円	
総合デザイン科 グラフィックデザイン専攻	180,000 円	800,000 円	390,000 円	
総合イラストレーション科	180,000 円	800,000 円	390,000 円	
ソーシャルデザイン科	180,000 円	800,000 円	390,000 円	
ビジュアルデザイン科	180,000 円	800,000 円	390,000 円	
グラフィックデザイン科(昼間部)	180,000 円	800,000 円	290,000 円	
インテリアデザイン科	180,000 円	800,000 円	290,000 円	
マンガ科	180,000 円	800,000 円	290,000 円	
イラストレーション科	180,000 円	800,000 円	290,000 円	
コミックイラスト科	180,000 円	800,000 円	290,000 円	
グラフィックデザイン科(夜間部)	120,000 円	380,000 円	100,000 円	
イラストレーション科(夜間部)	120,000 円	380,000 円	100,000 円	
修学支援(任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 前年度評価について、学校HPで公開している <a href="https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/self-assessment-report.pdf">https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/self-assessment-report.pdf</a>		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制) デザイン業界関係者や卒業生、近隣企業社員などで学校関係者評価委員会を組織し、 各々の見地から学校運営や教育内容等について評価を行っている。 評価結果については総務課及び教務課において共有のうえ、次年度以降の改善に取り組んでいる。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
大学 客員教授	2021年4月1日～ 2022年3月31日	教育関係者代表
デザイン会社 代表取締役	2021年4月1日～ 2022年3月31日	業界関係者代表
地元企業 社員	2021年4月1日～ 2022年3月31日	地域代表
デザイナー 校友会副会長	2021年4月1日～ 2022年3月31日	卒業生代表
学校関係者評価結果の公表方法		

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 前年度評価について、学校HPで公開している <a href="https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/school-official-evaluation.pdf">https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/school-official-evaluation.pdf</a>
第三者による学校評価 (任意記載事項)

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="https://ndg.ac.jp/">https://ndg.ac.jp/</a> <a href="https://ndg.ac.jp/about/evaluation/">https://ndg.ac.jp/about/evaluation/</a>
---

(別紙) 2020年度に確認を受けたため、記載しません。